

【氏 名】山寺 三知 (ヤマデラ ミトシ)

【職 名】教授

【学 位】修士 (文学)

【生年月日】昭和 45 (1970) 年 8 月 14 日

【本学就任】平成 14 (2002) 年 4 月 1 日

【略 歴】國學院大學文学部卒業

國學院大學文学研究科博士課程前期修了

國學院大學文学研究科博士課程後期単位取得退学

【専門分野】漢文学、中国文学、中国語

【担当科目】漢文学概説 I・II、漢文学講読 A・B、中国語展開 I・II、国文総論、国文基礎演習、漢文学演習、卒業論文 I、卒業論文 II

【所属学会】日本中國學會、社団法人東洋音楽学会、國學院大學中國學會

【研究テーマ】中国古代における音楽文化の歴史的研究

【研究業績】

【最近5年間の主な研究業績】[令和元年度～令和5年度(5点まで)]				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
翻刻	単著	「日本雅楽の主要源流として見たる唐代音楽の楽器・楽律・楽曲の全貌」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』37	令 2.3
翻刻	単著	「日本楽器学試論—楽器分類法」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』39	令 4.3
著書	共著	『歴史学としての日本音楽史研究』	和泉書院	令 4.7
翻刻	単著	「唐宋代南蛮三国(ビルマ・ジャワ・カンボジア)の楽器」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』40	令 5.3
翻刻	単著	「七絃琴雜記 附、招提寺東塔遺材の琴」	『國學院大學北海道短期大学部紀要』41	令 6.3

【平成30年度以前の主な研究業績】(5点まで)				
種類	区分	著書・論文名等	掲載誌・発行所等	発行年月
著書	共著	『尺八古琴考』	上海音楽學院出版社	平 17.7
著書	共著	『楽は楽なり II 中国音楽論集 古楽の復元』	好文出版	平 19.3
著書	共著	『黄鐘大呂』	文化藝術出版社	平 27.11
著書	共著	『『隋書』音楽志訳注』	和泉書院	平 28.2
著書	共著	『林謙三『隋唐燕楽調研究』とその周辺』	関西大学出版部	平 29.3

【最近の社会的活動】

科研費 基盤研究 (B) (研究課題番号 21H00509、代表: 関西大学 長谷部剛) 研究分担者 (令和3年度～現在)

科研費 基盤研究 (C) (研究課題番号 18K00156) 研究代表者 (平成30年度～現在)

中京大学 先端共同研究機構文化科学研究所 特任研究員 (令和元年度～現在)